

第 4 0 号

平成29年3月15日発行
—編集・発行—
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

インフルエンザに負けないぞー！

第十二回

とよつかるた大会

一月二十九日八時三十分、暖かな日差しが射し込む豊津まちづくりセンターの玄関付近は人で賑わっていました。そこでは、第十二回とよつかるた大会の受付が行われていました。申込者が次々と受付を済ます一方、欠席の方が結構出てきていました。最近はやり始めたインフルエンザにかかった子どもたちです。今回は第一回目のグループ分けは受付前に決めていたもので、グループの変更や、代理参加、当日参加の人もいて、担当役員は忙しく調整をしました。そうした裏方の苦労もあって、かるた大会は開始されました。

大会は例年どおり、未就学児、低学年、中学年、高学年の部、一般の部(五十九歳以下)、シニアの部に分かれて二試合の合計枚数で順位を競いました。各クラスとも熱戦がくり広げられ、低学年の部と高学年の部では同点順位が出て、「とよつ、の、こ」の五枚の札を使って決戦のかるた取りを行いました。一位から三位までが表彰を受け、一位の人は立派なトロフィーをいただき記念写真を撮ってもらいました。(詳しくは二面に記載)

かるたの後には、お餅つき、花餅飾りを行い、お腹が空いたところで、役員の方が作ってくれた、お雑煮、きな粉、あんこの三種類のお餅をおいしくいただきました。

最後はクローカー場で大判かるた取りをして、かるた大会を無事終了しました。

参加してくれた子どもたち、大人の方々、そして大会運営に携わった役員の方々大変お疲れ様でした。



第12回 とよつかるた大会 入賞者の紹介 (1月28日実施)

<幼児の部> 3人参加

- 優勝 山町彩奈 (やままち さな) ちゃん
2位 山町遥斗 (やままち はると) くん
3位 君和田碧人 (きみわだ りくと) くん



「楽しかったです。練習は2回
くらいしました。」
山町彩奈ちゃん

<低学年の部> 9人参加

- 優勝 木村友香 (きむら ともか) ちゃん
2位 浅間令央 (あさま れお) くん
3位 土居琥珀 (どい こはく) くん



「前よりいっぱい取れて良
かった。」
木村友香さん

<中学年の部> 12人参加

- 優勝 山町詩音 (やままち しおん) さん
2位 君和田栞歩 (きみわだ まほ) さん
3位 君和田栞音 (きみわだ りお) さん



「今年も優勝できて良かった。」
山町詩音さん

<高学年の部> 4人参加

- 優勝 山町美羽 (やままち みう) さん
2位 小林綾華 (こばやし あやか) さん
3位 君和田由奈 (きみわだ ゆな) さん



「1位になれて良かった。」
山町美羽さん

<一般の部> 5人参加

- 優勝 山町未来 (やままち みく) さん
2位 木村憲子 (きむら のりこ) さん
3位 山町浩信 (やままち ひろのぶ) さん



「2連覇できてうれしか
った。」
山町未来さん

<シニアの部> 7人参加

- 優勝 君和田美智子 (きみわだ みちこ) さん
2位 久保原茂男 (くぼはら しげお) さん
3位 高木清 (たかぎ きよし) さん



「今年も元気で参加できてよかったです。」
君和田美智子さん



とよつ「親子かるた」
は、豊津まちづくりセ
ンターで、1組千円で
販売しています。



雨に悩まされた昨年とは打って変わって、今年の「第二十一回とよつまつり」は好天の下での開催となりました。(十一月二十日)
まつりでは、例年どおり、作品展示、模擬店、芸能発表などが行われましたが、今年は芸能発表の一環として、御神幸祭で町内の引き回しに使われていた山車の引き回しがお披露目されました(※山車については、次頁で説明)。
駐車場での野菜販売(とよつの八百屋)や模擬店、そして会議室の作品展示には多くの来客があり、模擬店などはお昼頃にはほとんど売り切れとなった店が多かったです。
午後からはお楽しみの芸能発表があり、歌や踊り、演奏などの発表が行われました。この屋外特設ステージですが、毎年、地域の方が嗜好を凝らして手作りしてくれるもので、今年も業者が作ったがごとく立派なものでした。素敵なステージが、更に出し物を盛り上げていました。
最後は大抽選会で、豪華(?)な賞品が配られ、多くの人が模擬店で買った商品や抽選会の賞品を土産に、楽しげに会場を後にし、「第二十一回とよつまつり」は終了となりました。

盛大に開催 第二十一回とよつまつり

フニツモイ!



豊津地区社会福祉協議会(うらら会)活動報告

★お腹もいっぱい！ころもあったか！

12月14日、高齢者を対象とした『ふれあいクリスマス会』がうらら会主催で実施されました。



午前中は包括支援センターによる健康講話、大船津保育園園児の可愛らしいお遊戯、そして心のこもったお食事、午後からは豊津小児童の合唱、語りべの会のお話し、と盛り沢山の内容でした。

ところで、昨年7月に開催した健康講座で鹿浦小児科医院の内田先生が、「身近な存在であるまちづくりセンターで多くの人とコミュニケーションを取ることには非常に良いこと」と話されていました。

これからもスタッフ一同“温かいおもてなし”で多くの方のご参加をお待ちしています。

★茨城県社会福祉協議会長賞を受賞！

10月28日、第66回茨城県社会福祉大会が水戸市の県民文化センターで開催され、うらら会が茨城県社会福祉協議会長賞を受賞しました。



うらら会は平成17年に発足し、高齢者ふれあい食事会、移動楽習会、広報紙の発行など、一人暮らしの高齢者などが地域で楽しく過ごせるように各種事業を行っており、それらが評価されたものです。現在20名の会員で活動していますが、各種事業に協力いただける方を募集しています。ご協力いただける方は、まちづくりセンターへご連絡ください。

豊津に 山車がやって来た

前頁で紹介のとおり、今年の「とよつまつり」では芸能発表の時間に合わせ、大船津地区若連による山車のお披露目がされました。この山車は昨年まで桜町区が使用していたもので、桜町区が山車を交換したのを機に譲り受けたものです。上に日本武尊（やまとたける）が鎮座する山車は、田町から川岸町まで、そして四谷方面まで大船津地区を練り歩きました。揃いのはんてんを羽織った大船津地区若連有志のほか、経験ある桜町の若手や桜鈴（さくらね）下座連の応援もあり、山車の引き回しを盛り上げてくれました。まつり参加者からは、大きな拍手が送られました。まつり豊津地区で初の山車ということで、事前準備や道路使用許可から当日の長時間の引き回しなど、関係された皆さん、大変お疲れさまでした。そして、おめでとうございました。



㊦ 霊験あらたかお薬師さま



㊦ 聞かざる見ざる言わざるの三猿護る青面金剛

今年度二回目のレッツウオーキングは、一月八日、とよつ「親子かるた」で詠まれている場所を巡る「とよつかるためぐり」として行いました。

まちづくりセンターを出発した十七人の参加者は、下表の順でかるたに詠まれている歴史に残る建物や場所を巡りました。

とよつ「親子かるた」は、水鳥や植物なども合わせて四十六枚の札で構成されていますが、皆さんは詠まれている場所がどこにあるかわかりますか？時間がある時にぜひ歩いてみてください。

(参加者の声)

・豊津には名所旧跡が多く、それぞれきれいに管理されていました。地域の方々が大事にしていることがよくわかりました。

(大船津・藤枝さん)

まちづくり
センター

- ①一の鳥居
- ②立ち恵比須
- ③忠魂碑
- ④森の稲荷
- ⑤道祖神
- ⑥最勝院
- ⑦お薬師様
- ⑧六地藏
- ⑨熊野神社
- ⑩松岡塾
- ⑪青面金剛
- ⑫極楽橋
- ⑬大船津鎮守様
- ⑭普渡寺
- ⑮水祖神

まちづくり
センター

『レッツウオーキング』とよつかるためぐり』

かるためぐりシリーズ (番外編)

みんな真剣に取り組みました ～ 豊津小学校と合同での防災避難訓練 ～



2月24日、豪雨による洪水発生を想定した防災避難訓練を実施しました。当日は、まず小学校で市の交通防災課職員から、この地域の避難場所や避難する際の注意事項、風水害から命を守るポイントなどの講話があり、続いて、防災に関するアニメ鑑賞をしました。その後、小学校を出発して国道51号の坂を上り、洪水時の豊津地区の指定避難場所の一つである鹿野中学校に向けての避難訓練をしました。訓練ではありますが、真剣に取り組みました。参加された皆さん、お疲れさまでした。



(参加者の声)

- ・子どもたちが映像を見ていた時の真剣なまなざしが印象的でした。(爪木・野口区長)
- ・高台に避難することを頭において、みんなと鹿野中までの坂道を歩きました。よい体験ができました。(新田・宮崎さん)
- ・避難訓練は何回やっても無駄なことはないのです、これからも機会があれば参加したいです。(爪木・君和田さん)



親子それぞれに 楽しい時間を満喫

5月から12月まで、未就学児とその保護者を対象にした「子育て支援事業・ぴよぴよ応援隊」を新たな取り組みとして実施しました。

リトミック(体を通して音楽を楽しむこと)や手遊びなどを通し、それぞれの交流を目的にしたもので、全8回、会場の和室からは元気いっぱいの声が聞こえました。

(参加者の声)

- ・リトミックや手遊び、絵本の読み聞かせなど、自由な雰囲気の中で親子のびのびとすごすことができました。このような事業にまた参加したいと思います。(大船津・黒須さん)



行く年を締めくくる 楽学セミナー

12月27日、『華やかな年始を演出するフラワーアレンジメントを作る』と題して行いました。参加した11人は講師の説明を真剣に聞き、隣の人と配色や形などを比べながらも、できあがった自分の作品に満足していたようです。早速、自宅に飾って、無事華やかな新年を迎えた事でしょう。

(参加者の声)

- ・今年で3回目の参加です。花材は同じでも異なる生け方になり、奥が深いと思いました。ありがとうございました。(爪木・山町さん)
- ・先生の丁寧な指導で、正月を飾る豪華なフラワーアレンジメントに仕上がりました。心落ち着いた時間を過ごせました。(大船津・大川さん)



奥多摩の自然を満喫

十二月四日、『豊津ハイキング』として、東京都青梅市の御岳山(標高九二九m)に行ってきました。(参加者十九人)

歩く前、「往復ともにケーブルカー利用なので、歩くのが物足りないのでは？」と話した人もいましたが、急で長い上り坂や階段を目の前にし、それまでのお喋りもなくなり、必死の形相。しかし、息を切らしながらも、無事、山頂にある武蔵御岳神社に到着しました。

帰りには多摩川沿いの遊歩道を三十分ほど散策し、清んだせせらぎの流れを見聞したり、道の駅で買い物をしたりして、心身ともにリフレッシュしてきました。



☆ つぶやき ☆
今年度から全面カラー化した「とよつだより」いかかでしたか。平成二十六年度にB4二面からA4四面に変更し、今回カラー化と、「とよつだより」も大きく変化を遂げました。編集部一同は読みやすくなったと自画自賛しておりますが、ご意見等ありましたらまちづくりセンターへお寄せください。
また、紙面以外でも、ホームページやフェイスブック(非公認)でも記事を出しています。インターネットの検索ページで「豊津まちづくりセンター」と入力すると、出てきますので、ぜひ試してご覧になってください。
(英)